

# 8月特別研修 受講生募集中!

6月20日(火)



次のとおり、8月に研修センターで実施する特別研修の受講生を募集します。  
上半期の仕上げに、研修センター研修を御活用下さい。

研修名	日時	場所
監督者セミナー(課題解決)	第1回 8月7日(月) 第2回 8月8日(火) 9:30~16:30	第1回 自治総合研修センター 第2回 広島県福山庁舎
監督者セミナー(タイムマネジメント)	第1回 8月8日(火) 第2回 8月9日(水) 9:30~16:30	第1回 自治総合研修センター 第2回 広島県福山庁舎
政策法務	8月17日(木)~18日(金) 9:30~16:30	自治総合研修センター
企業財務分析	8月21日(月)~22日(火) 9:30~16:30	自治総合研修センター
クレーム対応(第1回)	8月23日(水)~24日(木) 9:30~16:30	自治総合研修センター
情報活用力	8月28日(月)~29日(火) 9:30~16:30	自治総合研修センター
新公会計制度	8月28日(月)~29日(火) 9:30~16:30	自治総合研修センター
民法(第1回)	8月30日(水)~9月1日(金) 9:30~16:30	自治総合研修センター
タイムマネジメント(第1・2回)	第1回 8月31日(木) 第2回 9月1日(金) 9:30~16:30	第1回 自治総合研修センター 第2回 広島県三次庁舎

## 政策法務

日程	8月17日(木)~18日(金)	政策形成や事務執行における自治体としての政策法務の基礎を習得します。 ●地域課題を解決する手段としての法令の見方(条例等の運用・制定に必要な知識)・考え方を実務上のケーススタディを通じて学びます。 ●条例や規則の改正技術を学ぶ研修(=法制執務)とは異なります。
会場	自治総合研修センター	

定員 県15名、市町25名

対象 希望する職員

講師 九州大学大学院 田中 孝男さん

関連するコンピテンシー



大学卒業後、平成17年まで札幌市役所に勤務。市税の徴収現場、法規審査・訟務事務、市営交通事業の経営管理・料金制度管理、市の組織管理、市の政策研究等の業務に携わる。平成17年から九州大学大学院法学研究院助教授。平成19年から同研究院准教授(職名変更)。平成28年から同研究院教授。主な著作に「条例づくりのための政策法務」(第一法規)、市町村アカデミーにおいて政策法務の研修講師を務める。

## 企業財務分析

日程	8月21日(月)~22日(火)	企業・法人会計(アカウンティング)の基本的な仕組みや、財務諸表を読み解くスキルを習得します。 ●企業の収益性・安全性・成長性など財務分析のポイントのほか、監査実務上の着眼点についても学びます。
会場	自治総合研修センター	

定員 県20名、市町20名

希望する職員  
対象 (簿記基礎研修の修了者等、財務諸表の基本的な仕組みを理解している職員向け)

講師 公認会計士 廣幡 英和さん

関連するコンピテンシー



受講者の声

実際に財務分析を行うことで、学んだことの内容の定着を図ることができたとともに、見るべきポイントも教えて頂き、大変有意義なものとなった。

説明、テキストとともに丁寧で分かり易く、財務状況を分析し、企業の現状を的確に判断するための知識及び方法が学べ、非常に満足している。

有限責任監査法人トーマツで主に民間企業の監査に携わる。独立開業後、会計をベースにしたコンサルティング業務(税務顧問含む)、包括外部監査補助などに携わっている。

## クレーム対応(第1回)

日程	8月23日(水)~24日(木)	クレーム対応の基本を理解し、様々なパターンに応じたクレームへの対応方法を、ロールプレイ等で実践的に習得します。 クレームは上手に対応すればピンチがチャンスになり得るものです。自信をもって対応できるようにしたいあなたにおすすめの内容です。 ●ベテラン講師のわかりやすい講義が大変好評です!
会場	自治総合研修センター	

定員 県18名、市町18名

対象 希望する職員

講師 アイベック・ビジネス教育研究所 関根 健夫さん

関連するコンピテンシー



事例をもとに演習を行ったので状況を仮想体験できて良かった。クレーム対応だけでなく業務全般に役立つと感じました。

住民対応、事業所対応で今回の研修で学んだテクニックを使ってみたい。

不動産会社に勤務後、教育コンサルタントとして活動。月刊ガバナンス(ぎょうせい)にて「クレーム対応」について連載中。現在、株式会社アイベック・ビジネス教育研究所代表取締役。みずほ総合研究所株式会社講師。

## 情報活用力

受講者の声

日程	8月28日(月)～29日(火)	問題の本質要因を発見し、解決策を立案するために、情報を定性的、定量的かつ系統的に分析処理する方法について学ぶことができます。「どんな情報を収集すればいい?」、「集めた情報をどのように分析・活用したらいい?」と悩んでいる方におすすめです。エクセルを使った演習も行う、実践的な内容です。
会場	自治総合研修センター	

難しい分析の手法をかみくだいて説明してもらい、とても良かった。活用方法やポイントが分かりやすかった。

定員 県18名、市町18名

対象 希望する職員

講師 メンタークラフト 河野 貴史さん

関連するコンピテンシー



「学ぶ統計から使う統計の時代へ」とおっしゃったとおりの内容・構成で分かりやすく、大変満足です!

株式会社メンター・クラフト常務執行役員。メンタルケア心理士 / 工学修士(京都大学) / 豪州ボンド大学 MBA(経営学修士)。大学卒業後、大手鉄鋼メーカーでの23年間の勤務を経て、コンサルタントに転身。長年のエンジニアリング経験で培った実践的な統計情報の分析、ロジカルイノベーション、コミュニケーション技術等が好評。

## 新公会計制度

受講者の声

日程	8月28日(月)～29日(火)	新地方公会計制度の概要をわかりやすく解説します。 ●貸借対照表や行政コスト計算書等の公会計資料の仕組みを学び、実例での説明を交えながら、自治体の経営状況を分析・評価できるスキルを身に付けます。 ●財政運営に関する住民説明や施策の課題抽出などに活用が期待できます。
会場	自治総合研修センター	

新公会計制度の自治体への導入に向けたスケジュールや部署の役割など具体的に話があり、全体像がつかめた。

定員 県15名、市町25名

対象 希望する職員

講師 トーマツ 横田 慎一さん

関連するコンピテンシー



丁寧な説明で新公会計制度の概要が分かった。財務指標等で自治体財政状況の分析について学習できたので、今後の業務に活かしたい。

有限責任監査法人トーマツ大阪事務所パブリックセクター部シニアスタッフ、公認会計士。大学時代から公会計に取り組み、公会計改革ネットワーク(JAGA)に参加するなど地方自治体の財政制度について豊富な知識を持っている。トーマツ入社後は、会計監査、自治体の包括外部監査補助及び研修業務をはじめ、公会計制度改革支援、公共施設等マネジメント、公営企業会計制度移行支援など自治体の行財政改革に幅広く携わる。日本公認会計士協会公会計委員会、地方公会計・監査検討専門部会委員。

研修の概要等については、「研修ガイド」または「研修センターホームページ」を参照してください。



ひろしま自治人材開発機構ホームページは  
  クリック!  
<http://www.kenshu-hiroshima.jp/>